



平成15年4月4日

各位

会社名 ジーエルサイエンス株式会社
代表者の役職氏名 取締役社長 森 憲 司
(登録銘柄 コード番号 7705)
問い合わせ先 取締役総務部長 齋藤 林寿郎
TEL 03-5323-6633

平成15年3月期 業績予想の修正について

平成14年11月22日付 当社 個別中間財務諸表の概要において発表いたしました平成15年3月期決算の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成15年3月期 決算 (平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 (A)	10,808	649	352
今回修正 (B)	11,672	745	216
増減額 (B-A)	864	96	136
増減率	8.0%	14.8%	38.6%

従来の当社業務(分析機器事業)は好調な製品の伸びにより、売上増、経常利益増となりましたが、非接触ICカード事業が当期は黒字には至らず損失を計上したこと、オランダの子会社(当社株式所有80%のATAS GL International B.V.社)が欧州内で貸倒損失が発生し、また同社が米国に所有している子会社(ATAS USA Inc.社)を清算したこと、並びに同社の新製品開発が遅れたことにより同社が債務超過に陥り、当社所有の同社株式281百万円が評価ゼロとなり特別損失を計上することになったこと、また同社の債務超過に見合う額を貸倒引当損失64百万円を特別損失として計上し、オランダの子会社関連で合計345百万円の特別損失を計上したために、当期利益は216百万円にとどまりました。(尚、オランダの子会社関連で345百万円の特別損失を計上することにより、平成15年3月期でのオランダ関連の損失処理はすべて完了しました。)

2. 平成15年3月期 連結決算（平成14年4月1日～平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想（A）	15,084	728	269
今回修正（B）	15,418	547	62
増減額（B - A）	334	181	331
増減率	2.2%	24.9%	123.0%

従来の当社業務（分析機器事業）は好調な製品の伸びにより、売上増、経常利益増となりましたが、非接触ICカード事業が当期は黒字には至らず損失を計上したこと、オランダの子会社（当社株式所有80%のATAS GL International B.V.社）が債務超過に陥り、連結調整勘定の償却を5ヶ年均等ではなく当期で全額227百万円を販売費、及び一般管理費に24百万円、特別損失に203百万円計上することになりました。（尚、オランダの子会社関連で連結調整勘定227百万円を一括経費処理したことにより、平成15年3月期での連結上の損失処理はすべて完了しました。従って、来期以降は年間5千万円弱の連結調整勘定の償却は全く発生いたしません）

また、子会社テクノークオート(株)は平成15年4月4日付の業績予想修正のとおり、半導体市況の一段の悪化により減収減益となりました。

そのため、連結決算では当期損益が62百万円の損失となりました。

以上